

# こころだより

令和2年9月

社会福祉法人東京児童協会 すみだ中和こころ保育園  
〒130-0024 墨田区菊川 1-18-5  
TEL 03-6666-9449 FAX 03-6666-9446

陽ざしにはまだ夏の名残もありますが、日の長さも随分と短くなってきました。

日頃より保護者の皆様に保育園運営に関してたくさんのご協力をいただきありがとうございます。日中は暑いこの季節ならではの水遊びを少人数で楽しむ子どもたちの声がテラスから聞こえてきます。毎日子どもたちと職員が保育園で元気に過ごせていることに感謝しています。

6月の保育園再開後のこの数か月で乳児の慣れ保育も落ち着き、各クラスの活動の流れや個々のリズムも整えることができました。幼児の戸外活動に関してはクラスではなく、登園してきた園児から順に少人数のグループにして公園などに出て過ごすようにしていきました。公園での活動は地域の皆さんからのご意見なども踏まえながら活動をしていますので制限もありますが、戸外活動を少しでも充実できるようにしていきたいと思えます。

先月、私が向日葵の花を花瓶に生けていると「向日葵だ」「月組さんの植えた向日葵も咲いたよ」と日常的に花に触れる機会があった子どもたちはすぐに寄ってきてくれました。月組の子どもたちに「お花の会を月組さんでやってみようと思うのだけどみんなで生けてみる？」と伝えると「やりたい!」とすぐに興味を持ってくれたのでその日に月組で「お花の会」をおこないました。今までの積み重ねてきた経験がしっかり身についていて、枝の短いものは手前に、花の咲いている向きを考えて剣山に生けていくことなど星組の時に十字先生に教えていただいたことを覚えていました。月組の生け花の合作の作品はとても素晴らしいものになりました。毎月季節の花に触れていけたらと思います。今までの日常の中で当たり前のようにおこなっていたことが当たり前ではなくなる現状の中ですが、出来る範囲で子どもたちが楽しめるようにしていきたいと思っています。

現在の第2波とされる流行は以前と比べものにならない程の感染者が増えていますので引き続き感染症予防に努めながら過ごしていきたいと思っています。引き続きご協力よろしくお願い致します。

河野 舞衣子

## 9月の予定

17日(木) 誕生日献立



# 9月の保育



## 〈 目標 〉

- ・ 気温の変化に気を付けながら健康に過ごす。
- ・ 秋の自然を見たり触れたりする事を楽しむ。

寒天粘土やウォーターマット、氷など様々な感触遊びを楽しみました。特に氷遊びでは星やハートの形をした氷がタライの中を滑る様子に興味津々で、直接触れてみると不思議そうに目を丸くして冷たい感触を肌で感じています。始めは少し離れた所から様子を見ていたお友達も、“なんだかたのしそう”と徐々に距離も縮まり、「おお!」「だっだ!」と喃語で楽しい気持ちを伝えてくれました。たくさん遊んで汗をかいた後は沐浴をしています。始めは蛇口から出てくる温水にも不安そうな表情を浮かべたり、保育者の身体にしがみついたりする姿を見せていた子どもたちですが、今ではすっかり慣れてシャワーに手を伸ばしたりパシャパシャと温水をはねたりして心地良く汗を流しています。8月は猛暑が続きましたが、暑さが落ち着いたらお散歩にも出掛けて様々な発見を子どもたちと楽しみたいと思います。

## 〈 お楽しみ 〉

- ・ 心地よい秋の風を感じてみよう!
- ・ 様々な音楽に合わせて身体を動かそう!



## 〈 目標 〉

- ・ 夏の疲れに留意し、生活のリズムを整えて快適に過ごす。
- ・ 身の回りのことに興味を持ち、出来ることをやってみようとする。



水遊びが大好きなうさぎ組の子ども達は、保育者の「お水遊びしよう!」の声掛けに「おみずする!」「じゃーじゃー!」と嬉しそうに答え、自ら帽子を被ろうとしたり、プールバッグを運ぼうとしたりと意欲的にお支度をしてきています。タライに手を入れてパシャパシャと冷たさを感じながら、じょうろやペットボトルなどに水を入れて上から「じゃー」と降らせて楽しむ姿が見られています。また、水遊びを行わない日もシャワーをして汗を流すことで気持ち良さを感じているようで、笑顔を浮かべたり「すっきり!」と教えてくれたりする子もいます。今後も、気温や活動等に応じてシャワーや清拭をして快適に過ごせるようにしていきたいと思います。

## 〈 お楽しみ 〉

- ・ タンポを使った製作を楽しもう!
- ・ 中和公園を探索しよう!



## 〈 目標 〉

- ・ 保育者に手伝ってもらいながら身の回りのことを自分で行おうとする。
- ・ 様々な素材に触れ、イメージしたことを自分なりに表現する。

指に絵の具をつけて点や線を描いていくフィンガーペイントという製作に挑戦し、すいかや海の生き物を作りました。初めて触れるヌルツとした絵の具の感触や冷たさを感じ、眉間にしわを寄せる姿や、次々に押しながら力の強弱によって色の付き方を試す姿が見られました。

色に興味を持つ姿もあり、誕生会では絵の具を使ったマジックで色水作りを楽しんでいます。色々な果物に見立てて「ぶどうジュースできた、一緒だね」「乾杯しよう!」と想像が膨らみ、沢山のやり取りが生まれました。その後の活動でも色水を使ってジュース屋さんごっこを行い、慎重にカップの空け移しをしたり、混ぜて色の変化を楽しんだりしています。今後も子どもが“面白そう!”“楽しそう!”と心を揺さぶるような環境を準備し、遊びが継続していくように沢山共感していきたいです。

## 〈 お楽しみ 〉

- ・ 指で絵の具を混ぜたり、線を描いたりして遊ぼう!(果物製作)
- ・ 保育者と一緒に、様々な道具を使ってみよう!(糊、クレヨン、油粘土)
- ・ コスモスの観察や水やりをしながら成長を楽しみに待とう!



## 〈 目標 〉

- ・夏の疲れに留意し、生活習慣を整える。
- ・季節ならではの自然に触れ、興味・関心を持つ。



## ○花組

一人ひとりが好きな遊びを見つたり年上児の真似をして遊んだり遊びの幅が広がり、朝夕の支度も自分で出来るようになってきました。8月は水遊びが始まり、水遊びの準備の仕方や約束事をお集まりで確認しました。いつもとは異なる流れに「わからない、せんせいどうやるの？」と始めは質問も多かったですが、水遊びを楽しみに保育者の話を落ち着いて聞く姿勢が見られました。イラストを用いながら「ぱんつははいつているかな？」「バックの中身は5つだよ」と知らせると、一つひとつ中の衣服を出しながら確認し、今では足りない物に気付いて「ふくろとってくるね」と自ら伝える姿も見られます。日々の生活の中で自信に繋がるように関わりながら“難しいけどやってみよう！”と様々な事に諦めずに取り組む気持ちを育てていきたいと思ひます。

## ○星組

8月は様々な活動や製作の場面を通して、異年齢での関わりが深まりました。共同製作『にじいろのさかな』では、月組が製作する姿を見て興味を持ち、「一緒にやりたい」「作り方教えて」と自ら気持ちを伝えて取り組む姿が見られています。年上児に教えてもらい、一緒に製作できたことが嬉しかったようで、完成した大きなにじいろのさかなを見る度に「みんなで作ったんだよね！」と満足感を味わっています。また最近では、折り紙の折り方やおはようブックのシール貼り等の場面で年下児が困っている姿を見ると、積極的に「教えてあげるよ！」と声を掛けてあげることが増えました。共同製作を通して、年上児に優しく接してもらったことをきっかけに、自分たちも“優しくしてあげよう”“困っていたら助けてあげよう”という気持ちが更に芽生えている様子です。年下児に「ありがとう」と言われ、少し照れながらも誇らしげに「どういたしまして」と言う姿に頼もしさを感じます。今後も共同製作だけでなく、様々な活動を通して異年齢児での関わりを深めていきたいと思ひます。

## ○月組

先月はリトミック活動を取り入れました。リトミックとはピアノの音に合わせて身体を動かし、人と人との調和を図る保育活動です。耳を澄ませて音をよく聴く・友達と動きを合わせる・身体の様々な部位を使った動きをする中で、四肢の発達だけでなく、集中力や協調性などが育まれます。「クマ歩きは難しいけど楽しいね」「皆で動きを揃えたら綺麗！」と友達と一緒に身体を動かすことの楽しさを味わうことが出来ました。

また、テキストを使ったワンルーフゼミが始まりました。「〇〇が出来るようになる」ということよりも「〇〇に興味を持って取り組む」という子ども達の興味・関心・意欲、そして考える力が高まるような内容となっています。始めは「出来るか心配…」と不安に感じていた子どもも、「簡単だったから全部正解した！」と嬉しそうに話したり、「もっと調べてみよう」と興味を持ったりする姿が見られました。就学に向けて、考える・学ぶ時間も少しずつ取り入れていきたいと思ひます。



## 〈 お楽しみ 〉

- ・戸外に出掛け、秋の自然探しを楽しもう！
- ・身体を十分に動かして遊ぼう！（鉄棒、マット、体操）
- ・テーマ国（イタリア）について知り、興味・関心を深めよう！

## お知らせ

HP の掲載を控えさせていただきます。

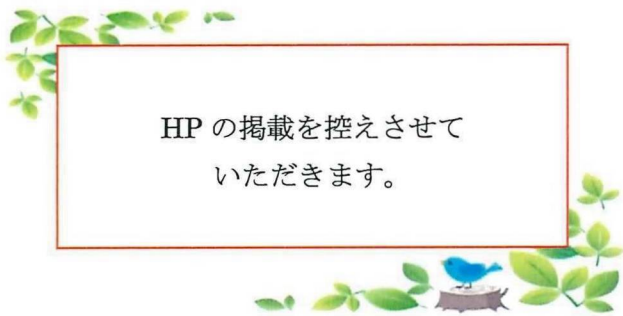


# ほけんだより

2020年9月発行

すみだ中和こころ保育園

コロナ禍で疲弊する中、今年も酷暑の夏でした。まだまだ残暑が続きますが、朝夕は涼しくなってきました。夏の疲れが出やすくなる時期ですので、ゆっくりお風呂に入りたっぷり睡眠をとるなどして身体を整えることが必要です。残暑を乗り越え、元気に過ごしていきましょう。



HP の掲載を控えさせていただきます。

## 【先月の健康教育】

8月7日「鼻の日」にちなんで 鼻の役割について話しました。花組星組は、鼻をかむ練習として片方の鼻の穴を指で押さえて「ふんっ」と息を出す練習をしました。ティッシュを鼻の前に垂らし鼻から息が出る感覚を視覚的に見てもらいました。

いつもの事と、軽く見てしまいがちな鼻水ですが、うまく身体の外に出ないと感染症などの病気に繋がります。特に鼻が上手にかめない子どもは、大人がケアする必要があります。

季節の変わり目は、体調を崩しやすいので早めの受診をお勧めします。

○鼻水とほかの症状（咳、発熱、発疹など）がある

⇒ 小児科へ

○鼻水、鼻づまりが長引いている。繰り返している。  
中耳炎になりやすい。⇒ 耳鼻科へ

## 【つめを切って清潔に】

つめが伸びていると、つめと指の間にばい菌が繁殖しやすくなります。また、乳幼児の柔らかい肌を傷つける危険性もありますので、こまめに切るようにしましょう。ただし、深づめには注意！切りすぎて肌を傷つけ化膿してしまうこともあります。

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。

自宅の中にも事故やけがを招く危険なものが沢山あります。今一度、ご確認をお願いします。

- ・子どもの手の届く場所に置いてはいけないもの（薬、洗剤、煙草、針、子どもが飲み込める大きさの物など）
- ・踏み台になる物は、ベランダに置かない
- ・コンセントなどいたずらできないようにする
- ・食べ遊びに注意する（食べ物が喉に詰まることもある）
- ・浴室に子どもが1人ではいれないようにする

子どもたちに健康教育で鼻の話をしながらい出したこと。我が子がまだ自分で鼻がかめない時、市販の鼻吸い器で吸おうとしても動いて上手く吸えず、苦戦していました。今は、良い自動の鼻吸い器もあるようですね。鼻水を吸ったり拭いたり、仕上げ歯磨きをする時、親はつつい真剣な表情を（怖い顔！？）してしまいます。私もそうでした。そんな顔だと子どもも怖くてじっとしてないですね。経験上、時短でスムーズに行いたい時ほど、意識して口角を上げて笑顔で対応した方がよいと思います。

子どもたちにとって、嬉しい香りでいっぱいな場所が、保育園であって欲しいと願いながら日々関わらせて頂いています。



# 『たくさん食べよう』



園での食事にも慣れ、食べることに意欲的な姿が見られるようになってきました。今月は、残さずきれいに食べることや正しい食事マナー、食事の後片付けが身に付くように、食事中だけでなく、日常生活の中でも考えられる時間を設けています。食育に関する絵本の読み聞かせや、友だち・異年齢児との関わり、栄養士からの食育の話等を通して伝えていきます。

## ①自分はどのくらい食べられるのかな？

食べる前に、あらかじめ一定量を知らせた上で、子どもたちと自分で食べられる量を一緒に考えます。好きな物ばかり食べるのではなく、バランスよく食べることの大切さも伝えていきます。これを毎日繰り返していくうちに、自分の喫食量を知り、完食することで、達成感に繋がります。



(※)2歳～3歳ころになると、手首の返しがないやかになり、上手持ちから下手3点持ちになっていきます。柄の太い物を使用すると食具の握り方が安定しやすくなります。



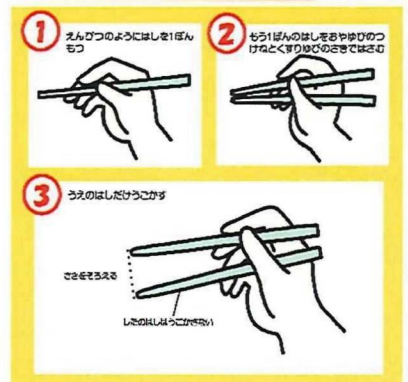
## ②スプーンや箸はどうやって持つのかな？

指先の発達を促す遊びを通して、スプーンや箸の持ち方を学んでいます。

スプーンの3点持ち(※)が安定してきた子どもから、箸の移行を進めていきます。食具の持ち方が安定することで、子どもたちが丁寧に集めて、食べ残しが無くなっていきます。特に乳児では、器に手を添えて食べることを伝え、器の縁が立ち上がったものを使用し、子ども自身で食べられるように工夫しています。



園では右の図のように親指と人差し指を立てて鉄砲に見立て“バーンの手”と指導しています。



## ③食べ終わった後のテーブルはキレイかな？

3～5歳児を対象に、食後、自分の使った場所は自分で綺麗にする習慣を身に付けられるように、各テーブルに台布巾や紙ナプキンを用意しています。(新型コロナウイルス流行に伴い、台布巾でのテーブル拭きは職員の方で行い、子ども達には食器から落ちてしまったものだけ拾うように伝えていきます。)最後にテーブルの下まで確認してからごちそうさまが出来るように声を掛けています。



## お彼岸



お彼岸は、春と秋にあります。なにが違うのかわかりますか？

春「ぼたもち」→牡丹をイメージして、丸い形  
秋「おはぎ」→萩をイメージして、俵型



秋のおはぎは、収穫したばかりの皮まで柔らかい小豆で作った粒あんを使い、春のぼたもちは、こしあんを使います。園では、手作りのあんこを使用し、甘さ控えめで提供します。

## 9月のテーマ野菜 ～茄子～



茄子は、これらが旬の野菜です。油との相性が良く、漬物や味噌汁以外にも、炒め物や揚げたしにすると美味しく食べることが出来ます。苦手な子どもが多い野菜ですが、園では、小さく切った茄子を加えたドライカレーや皮をまだらに剥いた茄子を味噌汁や炒めもの等にして、食べやすくなる工夫をしています。